



# 集落支援だより Vol. 48



柱島群島のみなさん

あけましておめでとうございます。

早いもので、わたしが柱島にお伺いさせていただき 4 年近くとなりました。

これもひとえに皆さんが、温かい心をもって接して下さったお陰だと思っております。

改めてお礼申し上げます。

今年もよろしくお願い致します。



☆令和 5 年 3 月 1 日（水）から 3 月 14 日（火）正午まで、本庁舎 1 階にて本市の中山間地域における取組状況を紹介する「パネル展」の開催が予定されています。

今回は主に「柱島はこんなところ！」と題し、写真を交えながら柱島群島（柱島・黒島・端島）の魅力をご紹介できればと思っています。

みなさん！是非、お時間を見つけて見学にお越しください。



# 垣根を超えた「オール端島」による島づくりの取組



## 島は自分たちにとってはかけがえのない存在

昨年の11月、島外からボランティアを募って、端島で海浜清掃が行われました。

発起人は昨年島に転入された、島とはゆかりのある方で、その日は多くの方が参加され、みんなが一丸となって清掃作業が行われました。

端島の亀田自治会長からは、「普段からその方は島の環境保全をされており、島にとっては凄く助かっている。こうして島に思いを馳せ、本土から移住して来てくれたことに本当に感謝している。島の将来を考えると大変心強い。」と、とても喜んでおられました。また自然に沿った暮らしが好きで、島の空き家を自らが手間ひまかけて改修されたり、岩国市漁業協同組合（柱島支店）の組合員に新たに加入されたりと活躍されているそうです。